

## お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



●点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときはすみやかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下一・けがの原因になることがあります。



●屋内の適正温度(5°C~35°C)で使用する

屋外や高温で使用すると、感電・火災・短寿命の原因になります。



●可燃物を近づけたり、本製品の真下に熱源を置いたりしない

本製品を布や紙などの可燃物で覆ったりかぶせたり、可燃性の木製・樹脂製の家具を近づけたりしないでください。また真下に暖房器具などの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因になります。

●破損したものを使用しない

本製品が破損した状態で使用しないでください。すみやかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下一・けがの原因になります。

## LED照明使用上の注意

- 本製品の近くで他の機器のリモコン(リモートコントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具と他の機器のリモコンを離して使用してください。
- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- 本製品の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けて使用してください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。



誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



●定期的に点検する

3年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。  
※使用条件:周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)



●光を直視しない

点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることができます。



●点灯中・消灯直後に触れない

点灯中や消灯直後は、器具とランプが高温になっていることがあるので触れないでください。やけどの原因になります。



●本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない

火災や感電の原因になります。



●分解や改造はしない

本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下一・感電・変形・火災の原因になります。

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510  
仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

法人向けLED照明  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは(通話料無料)

**0800-111-5300**

(受付時間) 平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~12:00/13:00~17:00

(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは(通信料無料)

**0800-111-9300**

Webからのお問い合わせは  
(メールフォームにご記入のうえ送信してください) <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>



# 高気密SB形 LEDダウンライト 屋内用 GX53口金ランプ交換型専用器具 埋込穴径φ100

必ず適合ランプを使用してください

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

## 安全上の注意

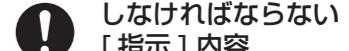
## 図記号の意味



注意を促す記号



してはいけない  
[禁止] 内容



しなければならない  
[指示] 内容

## 施工担当者様へ

●工事が終りましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



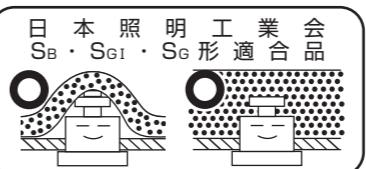
- 施工は施工説明にしたがい確実に行う  
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがい作業してください。施工が正しくないと、落下一・感電・火災の原因になります。



- 取り付けおよび保守・点検作業の際は必ず電源を切る  
通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電・破損の原因になります。



- 特殊な施工(断熱、防音など)天井に取り付けない  
日本照明工業会・断熱施工用SB形ダウンライト適合品です。プローリング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。



●下向き以外で使用しない

傾斜天井、壁などには取り付けできません。発熱により寿命が短くなる原因になります。



誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 屋内の適正温度(5°C~35°C)に設置する  
屋外や高温で使用すると、感電・火災・短寿命の原因になります。



- 電源は定格電圧・定格周波数で使用する  
本製品は日本国内のAC100V(電圧変動±6%以内)、周波数50/60Hz専用です。それ以外の電源で使用すると、LEDチップの短寿命や火災の原因になります。



- 2台以上設置する際は間隔をあける  
本製品を2台以上並べて設置する場合には、放熱を考慮して器具の長手寸法以上の間隔をあけてください。



- 調光器を使用する場合、市販のLED用調光器(位相制御方式)を使用する  
適合しないものを使用すると、不点灯・故障・火災の原因になります。

使用推奨品番: IRDC-303TR

- 粉じん・オイルミスト・引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない  
発熱・発煙・火災の原因になります。

- 酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない  
腐食や落下的原因になります。

- 破損しているものを取り付けない  
感電・火災・落下一・けがの原因になります。

- 分解や改造はしない  
本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下一・感電・変形・火災の原因になります。

- 可燃物の近くや熱源の真上に取り付けない  
ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色や火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、本製品が過熱し、火災・感電・落下的原因になります。

- 本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない  
火災・感電の原因になります。

- 過度な力を加えたり、過剰な力のかかるところや、振動・衝撃のある場所に取り付けない  
破損や落下一により、けがの原因になります。

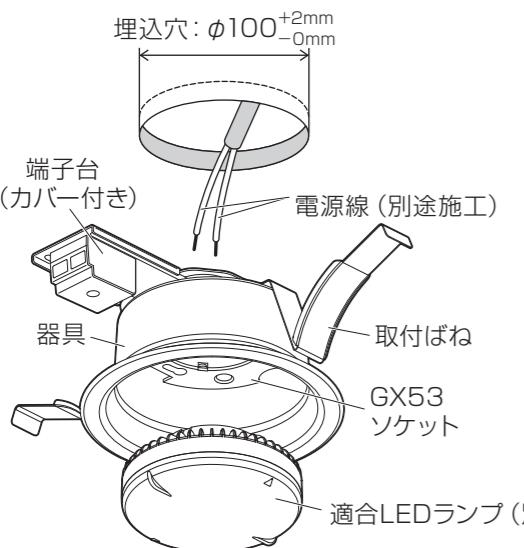
- 高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない  
劣化・腐食・落下的原因になります。

- 雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない  
水滴や湿気により絶縁不良になり、漏電・感電の原因になります。

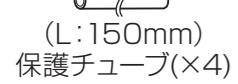
- 硫黄成分がある場所には取り付けない  
一般屋内で使用する場合でも、メッキ工場など硫黄性ガス・蒸気や液体にさらされる可能性のある場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。

## 各部の名称

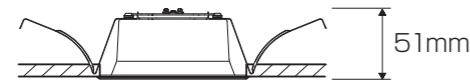
- 取り付ける前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店またはサポートコールまでご連絡ください。



## ■付属品



## ■埋込必要高 51mm



## 仕様

器具品番	製品寸法(mm)	製品重量(kg)	ランプ口金
SBDL100-GX53	φ110×51	0.2	GX53-1

適合ランプ（※下記適合ランプ以外は使用しないでください）

アイリスオーヤマ製 GX53 口金ランプ 定格消費電力 7W 以下		
LDF5N-H-GX53	LDF5N-H-GX53-D	LDF3L-H-GX53-HE140
LDF5WW-H-GX53	LDF5WW-H-GX53-D	LDF3WW-H-GX53-HE140
LDF5L-H-GX53	LDF5L-H-GX53-D	LDF3N-H-GX53-HE140
LDF7N-H-GX53	LDF7N-H-GX53-D	LDF5L-H-GX53-HE140
LDF7WW-H-GX53	LDF7WW-H-GX53-D	LDF5WW-H-GX53-HE140
LDF7L-H-GX53	LDF7L-H-GX53-D	LDF5N-H-GX53-HE140

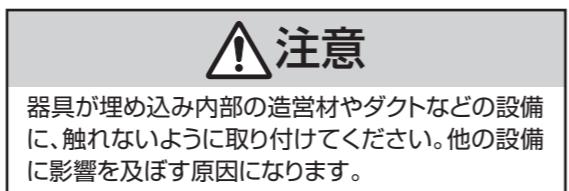
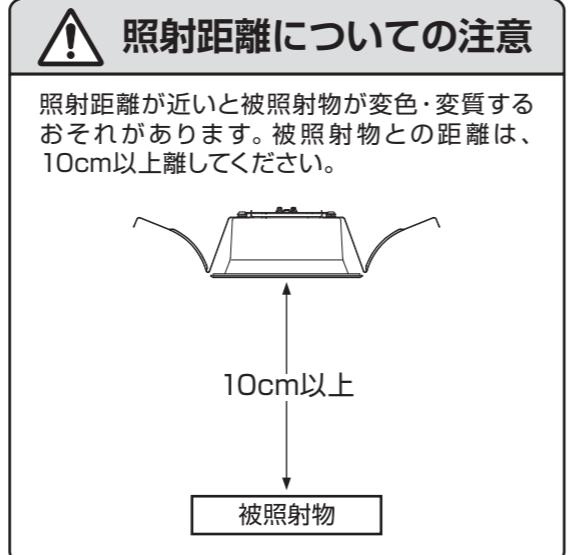
●使用電源：定格電圧AC100V、定格周波数 50/60Hz ●日本国内専用 ●製造：中国

※本施工説明書と併せ、製品本体の表示および技術資料（仕様書など）をご確認ください。

※商品の仕様は予告無く変更することがあります。

## 調光時の注意

- LEDダウンライト単体では調光はできません。調光には位相制御方式の適合調光器が必要です。
- 調光時にちらつきが発生するときは、ちらつきが発生しない調光位置まで調光器を操作して使用してください。
- 電圧の変動によって、ちらつきや立ち消えが発生することがあります。電力消費量の多い家電（ドライヤー、掃除機、電子レンジなど）を使用すると電圧の変動が起こり、ちらつきや立ち消えが発生することがあります。
- 調光器の種類によっては、ちらつくことがあります。
- 調光器やランプから、わずかに音がすることがあります、異常ではありません。
- 調光したときの明るさや電力の変化は白熱電球とは異なります。
- 調光器のつまみを絞って消灯させても電力は消費しています。長時間消灯する場合は、電源スイッチを切ることをおすすめします。
- 100%に近い明るさの状態で電源を切り、電源を再投入したときは、点灯までに時間がかかり、点灯しない場合があります。この場合は、一度100%の明るさまで調節すると点灯します。
- 複数の調光器は使用しないでください。互いに影響し合いつらつくことがあります。
- 複数のLEDダウンライトを一つの調光器で制御する場合は、個々の消灯、点灯のタイミングや明るさに違いが出ます。



## 取り付けかた



必ず電源を遮断してから作業してください。  
感電の原因になります。

### 1 取り付け前の確認

製品の重さに耐えられるように、設置部の強度を確保してください。壁面やロックホールなどのやわらかい面には取り付けないでください。

- 設置面に1mm以上凹凸がある場合は、平らにして取り付けてください。そのまま取り付けると、光漏れ・気密性の低下の原因になります。

### 3 安全確保のために電源を遮断する

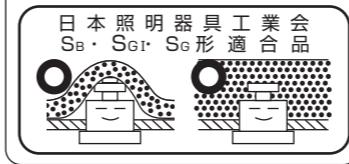


電源を切らないで作業すると、感電の原因になります。

### 2 天井に埋込穴をあける

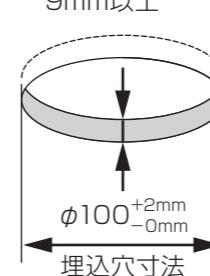
特殊な施工(断熱、防音等)  
天井に取り付けない

日本照明工業会、断熱施工用SB形ダウントライト適合品です。ブローアイシング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。



取付部の強度が不足していたり、埋込穴寸法が指定より大きい場合、器具落下の原因になるので、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

設置部板厚：  
5~25mm  
※石こうボードは  
9mm以上



### 4 電源線を接続する

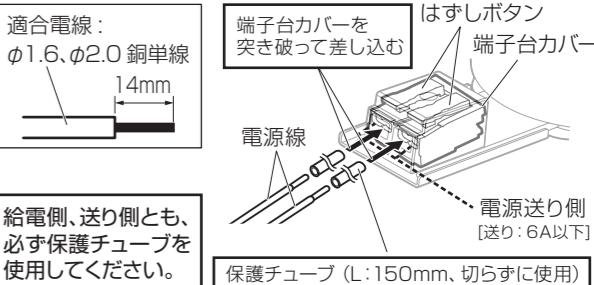
電源線の被覆をむき、付属保護チューブ(L:150mm)2本を切断せずに装着してから、端子台カバー上から確実に差し込む。

- 電源送り側は照明器具専用とし、付属の保護チューブを必ず装着して接続してください。（送り：6A以下）



電源の接続は確実に行ってください。  
接続が不完全な場合や電源線が抜けて器具に接触したりすると、火災・感電の原因になります。

- 電源線を外すときは、はずしボタンを押したまま電線を引き抜いてください。



### 5 電線の取り回しを確認する

- 電源線は、器具本体に接触させたり、無理に折り曲げないでください。  
感電や火災の原因になります。



設置したときに、電線が本体に接觸しないように、あらかじめ位置関係をよく確認してください。

### 6 本体を取り付ける

取付バネを内側に押さえながら、埋込穴を破損しないように本体を挿入し、ゆっくり枠部を押し上げて取り付ける。



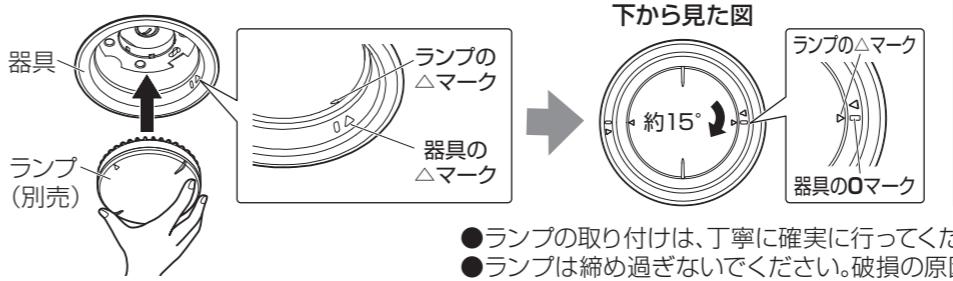
本体は確実に取り付けてください。  
取り付けが正しくないと落下の原因になります。

### ※本体を取り外す場合

本体を取り外す際は枠部をゆっくり引き下げ、両側2本の取付ばねを内側に押さえながら端子台や電源線が引っかかるないように斜めにして取り外してください。  
無理に引き抜くと埋込穴が破損することがあります。

### 7 ランプを取り付ける

ランプと器具の△マークの位置を合わせ、押し上げながらランプの△マークが器具のOマークに合うまで回して取り付ける。



●指定の適合ランプ以外は使用しないでください。  
間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因になります。

- 点灯中や消灯直後は、器具やランプが高温のため、触らないでください。

- ランプの取り付けは、丁寧に確実に行ってください。落下によるけがの原因になります。
- ランプは締め過ぎないでください。破損の原因になります。